



第38回卒業証書授与式

3月3日(月) 県教育委員会教育総務局福利課長 市川様を始め、多くの来賓の方々をお迎えして、第38回卒業証書授与式が挙行されました。本年度、創立40周年となった歴史をふり振り返りながら、萩原校長から卒業生への様々な頑張り、「成長率日本一」という賛辞の言葉が贈られると共に、これからの未来への期待が述べられました。

来賓の方々からも励ましや期待の言葉が贈られて、卒業生は自信と期待に胸を膨らませての新しい門出となりました。



総合学習発表会

3月7日(金) 2年生が沖縄修学旅行の体験・学習成果をまとめたレポートを、プレゼンテーション能力をつけることを目的に1, 2年生全員の前で発表しました。

発表者は緊張しながらの発表でしたが元氣よく行えました。また、レポート内容も力作が多く、楽しかった修学旅行を思い出しました。



人権問題学習〔映画鑑賞〕

3月17日(月) 1, 2年生が、障害のある人との共生のあり方や高校生としてどう生きるべきかについて考えるために、映画「ウイニング・パス」を鑑賞しました。

突然の事故で半身不随になった高校2年生の主人公が、周囲の人たちの支えや「車いすバスケット」との出会いによって、徐々に現実を受け入れ、未来に向かって挑戦しようとする姿に感動する生徒も多く、非常に感動的な映画鑑賞で人権問題を考える良いきっかけとなりました。

鑑賞後の感想では「何事にもあきらめないという気持ちを忘れないことをこの映画から学びました」や「周りの人に迷惑はかけたくないという気持ちはわかるけど他人に頼れる所はしっかりと頼って、その分、自分でできることをしようと思った」などがありました。

合格発表

3月19日(水)、平成26年度入学選抜の合格者が発表されました。大勢の受検生が見守る中、合格者の受検番号が玄関に掲示されると大きな歓声が上がり、友人達と喜び合う姿が見られました。

4月から始まる高校生活に向けて大きな希望が膨らみ始める瞬間でした。

